



■遍路日記

(1) 10月28日(金) 雨 三宮ー(バス)ー徳島ー(JR)ー牟岐線日和佐駅

●徳島県海部郡美波町(発 12:50)～海部郡牟岐町(着 16:00) 15km

\*昨年の秋に1番から23番まで巡ったので、今回はその続きを歩くことにし、23薬王寺側の日和佐駅から出発して75km先の室戸岬第24番札所御崎寺(ほつみさきじ)を目指す。道は海岸線に沿った国道55。太平洋を左に観ながら3日半をかけて行くことにした。

\*初日は雨だったが、雨は雨なりの良さがある。

宿「あづま」。話し好きでお節介やきのおかみさんに、遍路の作法を教わる。

(2) 10月29日(土) 晴

●海部郡牟岐町(発 8:30)～高知県安芸郡東陽町(着 17:00) 25km

\*土曜日だからだろう、道路横の砂浜や海にサーファーを多く見かけた。

\*浦々には、S21年紀伊半島地震マグニチュード8.1による津波被害の碑がある。

宿「民宿谷口」。宿の経営は姑、嫁と続き、プロサーファーの孫娘が次を継ぐという。春から夏にかけてはサーファーで一杯だそうだ。

(3) 10月30日(日) 晴

●安芸郡東陽町(8:00)～室戸市椎名(16:15) 26km

\*今夜の宿を探していた米国籍のシューヤンとキャシーと知り合い、以後4日間行動を共にする。幼児レベルの英語力なので、神戸の友人に電話を介して通訳を頼む。

宿「椎名民宿」。喫茶店を最近民宿にしたという。部屋は2部屋のみ。

(4) 10月31日(月) 晴

●室戸市椎名(7:15)～【24最御崎寺

(ほつみさきじ)～【25津照寺(しんしょうじ)～

【26金剛頂寺(こんごうちょうじ)】(16:00) 22km



<室戸岬>

\*室戸岬は亜熱帯植物が茂り、陸の突端にある岬はどこも最前線の厳しい姿をしている。

\*是非見たかった、空海が修行したという岬の御蔵洞（みくろど）を見た。感慨深い。

\*室戸岬からは、土佐湾に沿って国道 55 を高知市方面に向かう。

宿「金剛頂寺宿坊」。団体客が多い人気の宿坊。料理が超豪華で 6300 円と安い。

(5) 11月1日(火) 晴

●金剛頂寺 (7:40) ~ 安芸郡安田町 (16:00) 24km

\*いつの間にか香港出身米国人のレイモンドが朝から一緒に行動するようになった。

\*宿で一緒に風呂に入ったおじさんが、今回で遍路を止めるという。理由を聞くと、少ない年金を自分一人が遍路で使っては妻に悪い、と。身に積まされた。



宿「浜吉屋」。27 番神峯寺がある山の麓の民宿。

(6) 11月2日(水) 晴

●安芸郡安田町 (7:30) ~ 【27 神峯寺 (こうのみねじ)】 ~ 安芸市矢ノ丸 (16:30) 17km

\*リュックを宿に預け、山の上にある神峯寺を往復してから安芸市内に向かう。

\*見かけたポスターに、安芸市営球場で阪神タイガースが秋季キャンプ中、とあった。

宿「ホテルタマイ」。ホテルから見える土佐湾の夕日がきれいだった。

(7) 11月3日(木・祝) 晴

●安芸市 (7:30) ~ 香南市野市町 (16:00) 24km

\*朝、シューヤン、キャシー、レイモンドとはスケジュールの違いのために別れる。

\*途中で会った菊池さん (65 歳) と一緒に海岸沿いの快適なサイクリングロードに行く。久しぶりの日本語なのでよくしゃべった。菊池さんには後日過分なお接待を受ける。

宿「高知黒潮ホテル」。入らなかったが、別料金で大きな温泉風呂がある。



<サイクリングロード>

(8) 11月4日(金) 晴

●香南市野市町 (7:20) ~ 【28 大日寺 (だいにちじ)】 ~ 【29 国分寺】 ~ 【30 善楽寺】 ~ 【31 竹林寺】 ~ 32 禅師峰寺 (ぜんじぶじ) の近くまで (17:50) 30km

- (バス) - 高知市内 (19:45)

\*朝、ホテルを出た所で道を間違え、29 番を出て道を見失い、はりまや橋でバスを降りてからホテルに向かう道を間違えた。一人になって気が緩んだようだ。

\*宿を高知市内に戻って取ったのは、友人に頼まれて息子さんに会うため。好青年だった。

宿「ホテル湊屋」。ホテルのお接待で、水ボトルとお菓子を頂いた。

(9) 11月5日(土) 晴

●はりまや橋 (7:17) - (バス) - 32 番近辺 = 【32 禅師峯寺 (ぜんじぶじ)】 - (フェリー) - 【33 雪蹊寺 (せっけいじ)】 ~ 【34 種間寺 (たねまじ)】 ~ 【35 清瀧寺 (きよたきじ)】 ~

土佐市高岡町 (17:30) 28km

\*32番から33番の間は、種崎渡船場から浦戸湾を渡る無料のフェリーに乗った。坂本竜馬像が立つ桂浜は、浦戸湾の口にあつて種崎から直ぐそこ。

\*17時の納経終了時間に間に合うよう、清瀧寺の急坂を急で登る。



<32 禅師峰寺から桂浜方面を望む>

宿「ビジネスホテル土佐」。ホテルのおかみに、自慢の大きな柿を頂いた。

(10) 11月6日(日) 晴

●高岡町 (7:00) ~ 【36 青龍寺 (しょうりゅうじ)】 ~ 浦ノ内 ~ 須崎市 (19:20) 29km

\*午後、シューヤンとレイモンドが追いついて来て再会した。キャシーはケガをして帰国したという。以来私が大洲で区切る日まで2人と行動を共にする。

\*浦ノ内湾を海岸伝いに行くと、ゴカイ養殖のビニールハウスが多く目についた。

\*青龍寺の側に明德義塾高校がある。元横綱朝青龍の四股名は親方朝潮と青龍寺から採っている。

\*須崎の街に入って日没になり、今回初めてライトを使う。

宿「ビジネスホテルさつき」。長期滞在者仕様のホテル。10畳のジュータン部屋にベッド。

(11) 11月7日(月) 晴

●須崎市 (7:30) ~ 大坂谷峠 ~ 仁井田 ~ 【37 岩本寺】 (16:10) 35km

\*同行の2人は足が速い。私も背筋を伸ばし、腰を決めて身体を揺らさず足を真直ぐ前に出して歩くと、峠越えもある35kmを遅れずに歩けた。一人だと、こう速くは歩けない。

\*石坂さんの接待所で美味しいコーヒーと有益な宿の情報を得た。ありがたい。

宿「岩本寺宿坊」。レイモンドと同室。朝6時半、住職のお勤めとお話はよかった。



<岩本寺の夕食>

(12) 11月8日(火) 雨のち曇

●岩本寺 (7:40) ~ 幡多郡黒潮町 ~ 道の駅ビオスおおかた (17:00) 32km

-(送迎車)-ゴルフ場ホテル

\*ポンチョは着ているが、強い雨や長時間の雨に遭うと浸み込むので、スマホ、カメラ、財布などはビニールに包む。海岸は凄い大波、さすが太平洋だ。

\*遍路を76回巡ったとい愉快なおじいさんに出会った。色んな人が歩いている。

宿「土佐ユートピアカントリークラブ」。送迎付き、2食付いて5800円、安い。



<四万十川>

(13) 11月9日(水) 晴

●道の駅 (8:10) ~ 入りの松原 ~ 四万十大橋 ~ 土佐清水市下ノ加江 (16:20) 26km

\*入りの松原に押し寄せる大波を見ながら松林の道を行く。松林を含めて一帯がよく整備された公園になっていて美しい。

\*見たいと思っていた四万十川は静かに澄んでいた。四万十大橋袂のコンビニで昼食。

\*夕方、シューヤンが米大統領選でトランプ勝利のニュースを聞き落胆していた。

宿「ロジカメリア」。部屋も良く、夕食はカレーセット、朝食は沢山のパンとスープが付いて 3000 円。ボランティアみたいな宿だ。

(14) 11月10日(木) 晴

●下ノ加江 (7:30) ~ 窪津 ~ 足摺岬 ~ 【38 金剛福寺 (こんごうふくじ)】 ~ 宿 (16:30) 26km

\*カメラに荷物を預け、足摺岬を 1 泊 2 日で往復する計画。

\*海岸線の眺めは素晴らしく、窪津では初めて食堂に入って昼食。刺身はシューヤンもレイモンドも好物のようだ。

\*足摺岬は黒潮、台風の玄関口。厳しい顔をしている。

宿「民宿足摺ハット」。若い頃、羽田空港、京葉海底トンネル、福島原子力発電所の建設現場で働いた、と写真を見せながら嬉しそうに話す主人。宿代を 500 円負けてくれた。



<足摺岬>

(15) 11月11日(金) 晴

●土佐清水市足摺岬 (7:30) ~ 旧道 R24 ~ 中浜 ~ 市場町 ~ 下ノ加江 (17:00) 28km

\*来た時とは違う道を通って半島を一周し、カメラに戻す。新しいトンネルは通らずに旧道の R24 を行くと絶景の赤い岩場があった。

\*中浜の集落でジョン万次郎の生家に寄る。地元は NHK 大河ドラマ化を狙っている。

\*その中浜で道を尋ねている間にレイモンドが間違った方向に行ってしまったが、尋ねた人はそれを察知し、だまって軽トラックを出して連れ戻してくれた。



<赤い岩場>

宿「ロジカメリア」。1 日空けて 2 泊目。硬骨漢の主人と優しい奥さん。

(16) 11月12日(土) 晴

●下ノ加江 (7:00) ~ 真念庵 ~ 三原村じまんや ~ 中筋川ダム ~ 宿毛市平田町

【39 延光寺 (えんこうじ)】 (15:40) 31km

\*下ノ加江から一旦海岸を離れて山に向かう。

\*「じまんや」は村営食堂。メニューは日替り 1 品のみ。調理は村のおばさん達が交代で務めている。休憩は自由でお茶もお湯もあり村民憩の場。ここで昼食をとる。

宿「民宿嶋屋」。宿で逆打ちの遍路にこの先の宿や道の情報を聞き、大変参考になった。



<11/7 大坂谷峠>

(17) 11月13日(日) 晴

●高知県宿毛市平田町 (7:30) ~ 松尾峠 (高知と愛媛との県境) ~ 愛媛県南宇和郡愛南町  
【40 観自在寺 (かんじざいじ)】 (17:30) 28km

\*39 延光寺で高知県が終わり、松尾峠を境に次の40番は愛媛県となる。

\*観自在寺がある愛南町は神戸男声合唱団セカンド中田 (賢) さんの故郷。自然豊かで魚が美味しい良い所だ。

\*夕食は寺の近くの食堂で、シューヤン、レイモンドと時々出会う順打ちの日本人青年と一緒に刺身定食をとる。美味しかった。

宿「観自在寺宿坊」。清潔で応対もよく感じの良い宿坊。素泊りのみ。

(18) 11月14日(月) 雨

●愛南町 (7:00) ~ 内海 ~ 国道56 ~ 津島町 (16:00) 27km

\*雨だったので山越えする遍路道を避け、海岸沿いに国道56を行く。愛南町から津島町にかけては入り江が多くあって風光明媚。

\*レイモンドは愛南町の郵便局で出金するために出発を遅らせ、津島町の宿に到着したのは真っ暗な18時過ぎ。彼は日没も平気で夕食を済ませ、どこかの事務所に飛び込んでホテルの詳細な地図をコピーしてもらっていた。親切な事務所だ。



<愛南町の入江>

宿「ビジネスホテル・アイリン」500円の遍路割引があつて4500円。

(19) 11月15日(火) 晴

●津島町 (7:00) ~ 松尾トンネル上の峠道 ~ 宇和島城 ~ 【41 龍光寺 (りゅうこうじ)】 ~ 【42 仏木寺 (ぶつもくじ)】 ~ 歯長峠 (はながとうげ) ~ 西予市宇和町 (18:30) 36km

\*松尾トンネルは避け、峠越えをすることにした。峠道は荒れておりトンネルを選ぶ遍路が多いのだろう。昨日の雨で滑りやすく難儀した。

\*41番・42番札所付近の宿が取れず、もう1つ先の峠を越えないと宿はない。歯長峠を登りきった所で思わず3人でハイタッチした。宿に着く頃には真っ暗。長い1日だった。

\*菊池さんから過分のお接待を受けた。

宿「民宿みやこ」。夕食は尾頭付きの鯛。6畳部屋にレイモンドと布団を並べて寝る。



<レイモンド・シューヤン 41 龍光寺はもう直ぐ>

(20) 11月16日(水) 晴

●宇和町 (8:00) ~ 【43 明石寺 (めいせきじ)】 ~ 宇和先哲記念館 ~ 鳥坂峠 ~ 大洲駅 (17:00) 23km

\*距離が短いので寄り道しながら歩く。43番参拝のあと町の先哲記念館に寄ったが、シューヤンもレイモンドも興味深げであった。

\*今日で私は遍路の区切りをつけるので、夕食はレストランで3人一緒にとる。

宿「ホテルやかた」。建物は素人設計、経営者も素人。悪くはないがユニークな宿だ。

(21) 11月17日(木) 晴

●大洲駅 (7:22) -(JR)- (8:00) 松山駅 (9:30) -(バス)- 三宮 (14:00)

\*3日先までの行程と宿のメモを渡し、二人と別れて帰路についた。楽しい旅だった。

\*ナビゲーターが居なくなり、これから二人にはより多くの人と出会うことになるだろう。

### ■旅を終えた後で

四国から戻って今年の遍路は終わった、と思っていたところにシューヤンからメール。次に進むコースの宿を取って欲しいという依頼だ。スマホに送られてきたメールをパソコンに転送し、グーグルやヤフーの翻訳ソフトで日本語に訳す。日本語の返事を英語に翻訳し、それをメールにコピー貼り付けて送信。言葉で説明しにくいものは、表を書き写真に撮って送った。この作業はシューヤンが88番を終えるまで2週間ほど続き、遍路をしている時より忙しい毎日だった。しかしこれから自分も歩くコースなので、調べたことは役に立つ。

レイモンドは私と別れたあと1週間シューヤンと一緒に歩き、その後一人に戻って88番を達成し、1番に戻って遍路を終了。12月7日サンフランシスコに戻った。彼は私と一緒に、これまではいつも一人旅だったという。でも一緒に遍路をした2週間はとても楽しかった、とメールにあったのが嬉しい。

シューヤンは88番を達成して1番に戻り、続いて九度山から歩いて高野山に参って遍路を終了。日数は、1番～88番まで43日。88番～1番～高野山まで2日。計45日。平均的な日数のようだ。彼女は高野山を終えてから神戸に立寄ったので、12月5日はルミナリエ、6日は六甲山ハイキングに案内した。六甲山から下りてきて、彼女、2日間通訳を頼んだバリトンの西室さん、私の妻、88ヶ所を31日で巡ったという神戸の青年、と一緒に三宮の居酒屋で夕食をとり、結願(けちがん)を祝した。彼女が横浜行き夜行バスに乗車する22時近くまで歓談。



こうしてようやく今年の遍路が終わった。

\*遍路の必需品 「へんろみち保存協力会編【地図帳】」

